科目コード	R24122	科目名	Communicative English II				
履修区分	選択	開講期	1年後期	授業回数	15回	単位数	2単位
担当者	柳原　里枝子						
授業の概要	高校までに学習してきた英語を医療の現場で活用できる、英語による簡単なコミュニケーションスキルの獲得を目指すコースである。医療で扱われる英語のリスニングやスピーキングといった活動を通し、頻出の英語表現のインプットとアウトプットをバランスよく、そして効果的に練習し、コミュニケーションスキルの向上につなげる。 また、本講義では「Communicative English Ⅰ」で学んだ知識をもとに、身近な職や健康をテーマにした題材に触れ、身近な語句の修得やシンプルな英文の内容を上手に聴き取ることができるリスニング力や表現するスピーキング力を養成する。						

DPとの関連		
	①平和を希求する心と豊かな人間性を身につける	◎
	②修得した専門知識・技術を基盤にした総合的臨床能力を身につける	△
	③高い倫理観をもち、自己を変革しつづける能力を身につける	○
	④地域社会・国際社会と協働し、人々の健康生活のニーズに対応できる能力を身につける	◎
	2025年度以降の学則適用者用のDPとの関連を記載しています。2024年度以前の学則適用者は項目順や表現が異なりますので注意してください	
	※DP：ディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）＝卒業までに身に付けるべき資質・能力	

到達目標	・専門分野の文献を理解するための読解基礎力を養うこと
履修上の注意事項	R24119　Communicative English Ⅰの履修を前提とし、連続的な関連科目として提供されるため、自動的に本科目が履修登録されます。

授業計画	回数	講義内容【担当教員】	事前・事後学修
	1	痛みの種類	Key Wordsや対話文の意味を理解する。
	2	痛みに関する表現	英文の内容や単語について調べる。
	3	問診に関する表現	Key Wordsや対話文の意味を理解する。
	4	生活習慣に関する表現	英文の内容や単語について調べる。
	5	診療前の計測	Key Wordsや対話文の意味を理解する。
	6	計測に関する表現	英文の内容や単語について調べる。
	7	検査の種類	Key Wordsや対話文の意味を理解する。
	8	精密検査に関する表現	英文の内容や単語について調べる。
	9	検査結果に関する表現	Key Wordsや対話文の意味を理解する。
	10	数値を伝える表現	英文の内容や単語について調べる。
	11	入院に関する表現	Key Wordsや対話文の意味を理解する。
	12	健康指導に関する表現	英文の内容や単語について調べる。
	13	予後に関する表現	Key Wordsや対話文の意味を理解する。
	14	健康維持に関する表現	英文の内容や単語について調べる。
	15	まとめ	後期の内容の総復習

成績評価方法	授業参加状況 20% 小テスト・ペアワーク　30% 期末試験　50%

教科書	書名・著者（出版社）	ISBNコード
	CHECK-UP! Basic English for Nursing （金星堂）	978-4-7647-4184-3

参考書		

教員からのメッセージ	間違えることを恐れたり恥ずかしがらず、英語を使うことを楽しみましょう！ 事前・事後学修については、各回の授業で連絡お知らせします。
教員との連絡方法	初回の授業でお知らせします。
実務経験のある教員	大学教員 応用言語学（TESOL)修士 高等学校教諭一種免許状（外国語：英語） 中学校教諭一種免許状（外国語：英語）